第2回 日仏自治体交流会議の開催について

2008年10月、日仏交流150周年を記念して、フランス・ナンシー市で「第1回日 仏自治体交流会議」を開催した。この会議の成果を更に発展させ、具体的な行動につな げていくため、「第2回日仏自治体交流会議」を下記のとおり金沢市において開催する。

記

- 1 日 時 2010年5月11日(火)~5月13日(木)
- 2 場 所 金沢市(日本・石川県) 金沢21世紀美術館、金沢市文化ホール、金沢ニューグランドホテル
- 3 主 催 第2回日仏自治体交流会議推進委員会 (委員長:金沢市長 構成団体:金沢市ほか関係自治体、(財)自治体国際化協会、総務省、外務省、全国市長会、全国町村会、在日フランス大使館)

4 会議日程

- 5月11日(火) 歓迎レセプション(金沢21世紀美術館)
 - 12日(水)オープニング及び全体会議(金沢21世紀美術館) 分科会(金沢市文化ホール、金沢ニューグランドホテル)
 - 13日(木) ラウンドテーブル クロージング(金沢21世紀美術館) 「地方ガバナンスと持続可能な発展」という全体テーマの下、4分科会を設け発表と議論を行い、会議の成果を共同宣言として発表する予定。

【分科会のテーマ】

文化の分科会:文化、伝統を地域振興に生かすための行政、学術、産業界の役割

経済の分科会:地方自治体による産業の振興の取組と相互協力の可能性

環境の分科会:都市の持続的発展と環境保護を両立させるため、地球温暖化対策

廃棄物対策をどう進めるか

社会の分科会:活力ある社会を維持するため、少子高齢化にどう対応するか

5 参加団体 日本側 25 自治体、仏側 19 自治体の首長等が参加する予定 (第1回会議の日本側 12 自治体、仏側 17 自治体を上回る自治体数)

【日本側】鶴岡市、富岡市、金沢市、新潟市、瀬戸市、神戸市、桜井市、高松市 (以上、文化)白河市、甲州市、京都市、大阪府、兵庫県、三朝町、福 岡市(以上、経済)、仙台市、川越市、鎌倉市、飯田市、佐賀市(以 上、環境)、市川市、甲府市、佐久市、高山市、奈良市(以上、社会)

報道提供資料

【フランス側】オータン、シャルトル、クサック・フォール・メドック、マルセイユ、ナンシー(以上、文化)、ブルターニュ州、ナンシー大都市共同体、グルノーブル、イッシー・レ・ムリノー、ナント、パリ、ピュイ・ドゥ・ドーム県、セーヌ・エ・マルヌ県、ヴァル・ドワーズ県(以上、経済)、アヴェロン県、コンピエーニュ、ナンシー大都市共同体、ニース・コート・ダジュール大都市共同体(以上、環境)、ポー、トゥール(以上、社会)

【連絡先】第2回日仏自治体交流会議推進委員会 事務局

- · 金沢市 国際交流課長 江口 TEL 076-220-2075/FAX 076-220-2069
- ·(財)自治体国際化協会 交流親善課長 秋山 TEL 03-5213-1723/FAX 03-5213-1742